

九州大学ネガティブエミッションテクノロジー研究センター 教員公募について (准教授)

九州大学ネガティブエミッションテクノロジー研究センター (K-NETs) は、二酸化炭素 (CO₂) を起点とする炭素資源循環に関する基礎研究ならびに社会実装に向けた応用展開を図る研究推進拠点として、令和3年4月1日に設置されました。

この度、当センターで、下記のとおり准教授 (任期なし) 2名を公募します。

なお、当センターの詳細は、ホームページ (<https://k-nets.kyushu-u.ac.jp/>) を参照ください。

記

1. 目的

当センターは、「総合知で社会変革を牽引する大学」という九州大学ビジョンの下、「大気に遍く存在する」CO₂をユビキタス資源とする「新しい炭素資源循環社会」の構築に向けた関連研究を展開する。本公募は、本学がこれまでに培ってきた世界トップレベルのエネルギー関連研究を基盤とし、大気中からのCO₂回収を可能とする分離膜、回収したCO₂からの炭素資源製造 (CO₂変換) 研究に対して、人的な組織強化を図り、世界を牽引するトップレベルのエネルギー研究を強力に推進することを目的とする。

2. 募集人員

准教授 2名 ※常勤 (任期なし)

3. 所属

ネガティブエミッションテクノロジー研究センター
(学内の学府・学部組織との教育・研究活動の連携有)

4. 本公募で対象とする専門分野

次の各分野における教員を各1名、採用予定。

(1) CO₂回収研究領域

- 有機低分子・高分子・錯体化学など、合成化学に立脚した材料化学分野において優れた研究業績を有する者。
- 当センターでは新しいCO₂分離膜の創製研究を中心に展開していただくが、申請段階で必ずしもCO₂分離膜に関する実績は必要としない。新しい機能性分離材料およびそれを用いたCO₂回収技術の開発とそれを支える基礎化学研究に意欲的な者。

(2) CO₂変換研究領域

- 物質化学、物理化学ならびに電気化学・光化学分野において優れた研究業績を有する者。
- 触媒や反応を意識したナノ材料合成研究、あるいは電気化学・光化学的な物質変換研究や関連する研究に関して十分な研究実績を持つこと。

- 当センターではCO₂変換に関する研究を中心に展開していただくが、申請段階で必ずしもCO₂変換に関する研究実績は必要としない。触媒を含めた新しい変換材料およびそれを用いたCO₂変換とそれを支える基礎化学に意欲的な者。

(3) 両研究領域での共通事項

- いずれの研究領域においても、単純な化学工学的な視点ではなく、新しい材料の創製をベースに、界面・表面での分離・反応過程を分子レベルで設計し、関連する化学研究を推進できる者を望む。また産学連携においても、意欲的な者を望む。
- 採用者の研究内容に関連する、センター内の部門長が主宰する研究室と協働し、研究活動の推進、および研究室運営に協力すること。

(4) その他

両教員は、以下の研究院と連携してそれぞれの学府・学部の教育・研究活動を推進する

- CO₂回収研究領域にて採用される准教授
九州大学大学院工学研究院応用化学部門分子教室と連携し、大学院工学府、工学部における教育にも従事する。
- CO₂変換研究領域にて採用される准教授
九州大学大学院理学研究院化学部門と連携し、大学院理学府における教育にも従事する。

5. 応募条件

次の各号の条件をいずれも満たす者

- 博士あるいはPh. D. の学位を有する者（着任までに取得見込みを含む。）
- 上述「4.」の専門分野において優れた研究業績を有する者
- 英語による教育および研究指導の能力を有すること

6. 給与・着任時期

- 年俸制（令和2年4月1日導入の年俸制）。年俸額については経験等に基づき本学の規程により決定する。
- 採用決定後のできるだけ早い時期

7. 勤務形態

常勤（任期なし）

8. 提出書類

- (1) 提出書類提出書類は全て、電子媒体で提出ください。また、前述「4.」のいずれの分野に応募するかを、書類中に明記してください。書類言語は、日本語あるいは英語のいずれかを用いること。履歴書（写真貼付，学歴，職歴，資格を記載．連絡先とE-mailを明記）
- (2) 科学研究費，共同研究・受託研究等の競争的研究資金の獲得状況（代表と分担の区分を明示すること）
- (3) 研究業績（学術論文，国際会議（招待・基調講演のみ），原著・編著書，総説，発明・考案・

特許等, その他 (掲載決定論文, 講演発表等を含む) に分類)

- (4) これまでの研究の概要 (2,000 字以内)
- (5) 希望する所属研究領域 (CO₂回収研究領域/CO₂変換研究領域)
- (6) 今後の研究計画 (2,000 字以内)
- (7) 応募の動機と教育・研究に対する抱負 (1,000 字以内)
- (8) 代表的な論文の別刷り (5 編以内, コピー可)
- (9) 応募者について意見を伺える方 2 名以上の氏名, 所属および連絡先

なお以上ファイルは、本選考のみに用い、選考後は提出された書類は、責任を持って破棄します。

9. 書類提出方法

必要提出書類一式 (上記(1)~(9)) を一つの PDF ファイルとし、以下の応募フォームから必要事項を入力の上、アップロードしてください。

電子メール添付での提出は受け付けません。

<https://forms.gle/uCv8tkXnLgNiCCed6>

10. 応募期限

令和 5 年 12 月 25 日 (月) 15 時 00 分 (必着。日本時間)

11. 選考方法

一次選考 (書類審査) および二次選考 (面接審査) を実施。

※面接の際の旅費等は、自己負担とします。面接は原則として対面で行いますが、オンライン面接にも対応します。

※選考においては、国際性を重要視するため、面接は全て英語で行います。

12. 応募書類問合せ先

九州大学 I2CNER・Q-PIT 共通事務支援室 総務・人事グループ

ms-iq@jimu.kyushu-u.ac.jp

電話 : 092-802-6933 FAX : 092-802-6939

※問い合わせ時には、メールの件名に「K-NETs 教員応募」と記載ください。

13. 備考

- 九州大学では、男女共同参画社会基本法 (平成 11 年法律第 78 号) の精神に則り、教員の選考を行っています (男女共同参画推進室 <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>)。
- 九州大学では「障害者基本法 (昭和 45 年法律第 84 号)」、「障害者の雇用の促進等に関する法律 (昭和 35 年法律第 123 号)」および「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 (平成 25 年法律第 65 号)」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- 九州大学では、平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。